

2015年10月7日

加盟団体各位

東京都武術太極拳連盟
事務局長 大塚かづ子

「2015年度長拳1・2級検定および事前講習会について」

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

「2015年度長拳1・2級検定試験および事前講習会」が下記のとおり実施されます。同封の実施要綱ならびに添付書類を確認のうえ、お申し込みください。

敬具

記

1. 場所・日時 : 全国5会場（東京・大阪・盛岡・名古屋・福岡）で各々異なる日に実施されます。

詳細は要綱にてご確認ください

※東京会場：日本連盟本部研修センター

2016年1月16日（土）事前講習会

2016年1月17日（日）検定試験

2. 受験・受講料 : 受講料 5,000円
受験料 24歳以下 2級 2,500円 1級 3,000円
25歳以上 2級 5,000円 1級 6,000円

3. 参加申込 : 申請・登録報告用紙に必要事項を記入のうえ、団体ごとに（別紙）
受講・受験申請者一覧表を添えて、東京都連宛お送りください。

2015年度 長拳技能検定1級・2級

実施要綱

2015.10

公益社団法人日本武術太極拳連盟 ジュニア普及委員会

下記に基づいて本年度の長拳技能検定制度1級・2級の試験を実施する。

記

1. 実施日程：

2015年度後期に日本武術太極拳連盟が下記の5会場で事前講習会・長拳技術講習会と技能検定試験を実施する。

- ①東京会場 2016年 1月16日（土）事前講習会・長拳技術講習会
17日（日）検定試験

場所：日本武術太極拳連盟 本部研修センター

（JR総武線新小岩駅南口より都営バス利用「京葉交差点」下車3分）

- ②大阪会場 2016年 1月16日（土）事前講習会・長拳技術講習会
17日（日）検定試験

場所：大阪中央体育館（地下鉄中央線朝潮橋駅下車5分）

- ③盛岡会場 2016年 1月30日（土）事前講習会・長拳技術講習会
1月31日（日）検定試験

場所：1月30日＝盛岡病院体育館（JR盛岡駅からバス利用「国立病院前」下車1分）

1月31日＝アイーナ岩手県民情報交流センター（JR盛岡駅西口より徒歩4分）

- ④名古屋会場 2016年 1月30日（土）事前講習会・長拳技術講習会
31日（日）検定試験

場所：中村スポーツセンター（地下鉄東山線「中村日赤」下車7分）

- ⑤福岡会場 2016年 3月12日（土）事前講習会・長拳技術講習会
13日（日）検定試験

場所：アクション福岡（JR博多駅からバス利用「アクション福岡前」下車）

検定試験 講習会	参加資格	講習会講師・検定審査員	受験料	登録料
			事前講習会受講料	
技能検定 2級試験 事前講習会	3級取得者 (2015年9月末までに登録した3級取得者) 学習期間：6ヶ月以上	公認B級指導員3名 (ジュニア普及委員会が委嘱)	24歳以下 2,500円 25歳以上 5,000円	3,000円
			事前講習会 5,000円	
技能検定 1級試験 事前講習会	2級取得者 学習期間：1年以上		24歳以下 3,000円 25歳以上 6,000円	3,000円
			事前講習会 5,000円	
技術講習会	長拳1級、2級、3級を取得 していて、今回受験しない人		技術講習会受講料；5,000円	

2. 実施内容：

1 日目に事前講習会・長拳技術講習会、2 日目に午前 2 級、午後 1 級の日程で検定試験実施手順等の説明と認定試験を実施します。

検定の前日に事前講習会・長拳技術講習会を実施する。事前講習会は受験者に対し検定内容の確認と技術講習を行い、長拳技術講習会は受験者以外の一般参加者に対して受験者とは別に、技術の確認やレベルアップのための講習を行う。上位級試験や指導員試験受験希望者は、積極的に活用されたい。

事前講習会（＝今回、1・2 級を受験する人）

- ・検定受験者のうちの希望者に対し、検定内容の確認や問題点の修正などを中心に行う。
- ・技能検定受験者が事前講習会に参加を希望する場合は、申請登録用紙の該当欄に記入のこと。
- ・事前講習会の受講料は 5,000 円とする。

長拳技術講習会（＝講習会だけ受講し、受験はしない人）

- ・これまでに 1・2 級および 3 級を取得しており、翌日の検定を受験しない人を対象に、1・2 級レベルまでの長拳の基礎練習、基本功、組合せ練習、套路練習などを指導する。検定試験の項目にない基本功や上達方法などについての指導も行う。
- ・参加希望者は別紙の受講申込書で参加を申請し、その際、受講資格として取得級と証書番号（証書に記された 9 桁の番号）を明記のこと。
- ・長拳技術講習会の受講料は 5,000 円とする。

技能検定試験：

- ・技能検定試験は、下記の内容・基準に基づいて行う。
- ・検定実施前に試験の手順等を説明する。受験者は全員これに参加しなければならない。また、この日は受験者以外の参加・見学は認めない。
- ・申請の際、受験資格を確認し、申請登録用紙に必ず証書番号（証書に記された 9 桁の番号）を明記すること。
- ・なお、テキスト『初級長拳・入門棍術』を教材として使用する。

●技能検定試験内容

段級	套路試験		基本功試験	
	内容	判定基準	内容	判定基準
2 級	初級長拳 1. 虚歩亮掌～ 2 0. 仆歩穿掌	勁力・スピード・力点が明確であるか ・背筋が伸びている ・動作が流れるように行いリズムがあるか	蹬腿 外擺腿 里合腿 側端腿 提膝平衡	テキストの動作規格を求め、下位級よりもより高度な柔軟性、動作規格をもとめる。
1 級	初級長拳 1. 虚歩亮掌～ ～3 7. 收勢 【全套路】	・動作と目線が合っている ・各歩型が正確にできる 手型、手法、身型、腿法動作規格が正確にできている。	二起脚 翻腰 仆歩穿掌 後掃腿 燕式平衡	跳躍動作は空中での動作がほぼ完成している。 動作は力点が明確で、スムーズに行うことができる。 平衡動作は規格どおりに行える。2 秒以上静止することができる。

3. 受講・受験申請手続：年齢の基準は 2015 年 10 月 1 日現在とする。

検定受験料：2 級＝24 歳以下 2,500 円、25 歳以上 5,000 円

1 級＝24 歳以下 3,000 円、25 歳以上 6,000 円

事前講習会受講料＝5,000 円（1 級・2 級受験者共通）

技術講習会＝5,000 円（1～3 級取得者共通）

- ① 検定受験申請者は、「申請・登録報告用紙」に該当事項を記入し、受験料とともに所属都道府県連盟に提出する。事前講習会参加希望者は申請書の該当欄に記入し、講習会受講料もあわせて納付する。

註； 受験資格は3級または2級取得者に限られるため、「申請・登録報告用紙」の級位証書番号記入欄に、**必ず級位証書番号（証書に記された9桁の番号）を明記する。**

- ② 受験しない人で、長拳技術講習会に参加を希望する人は「技術講習会 参加申込書」に該当事項を記入し、受講料とともに所属都道府県連盟に提出する。

註； 受講資格は3～1級取得者に限られるため、「参加申込書」の級位証書番号記入欄に、**必ず級位証書番号（証書に記された9桁の番号）を明記する。**

- ③ 都道府県連盟は提出された「申請・登録報告用紙」および「技術講習会 参加申込書」の記載内容を確認し原本をまとめて、「『長拳1・2級技能検定』『長拳技術講習会』申請一括送付状」を添付し下記の期限までに日本連盟に送付する。「申請・登録報告用紙」・「技術講習会 参加申込書」・「『長拳1・2級技能検定』『長拳技術講習会』申請一括送付状」のコピーは都道府県連盟が保管する。受講・受験料の合計金額を下記の日本連盟の指定口座に振り込む。

受講・受験申請提出期限→ 2015年12月1日（火）

指定銀行口座＝みずほ銀行 四谷支店 普通口座 1757800

口座名義；公益社団法人日本武術太極拳連盟

4. 受講・受験票、受講・受験案内等：

12月中旬頃に都道府県連盟宛に、受験票、受験案内等が送付される。都道府県連盟はこれらの書類を各受験者に送付する。

受験票への写真貼付について；

受験票への写真添付は受験者が受験票を入手してから、本人が受験票の指定箇所に貼付する。したがって受験申請時には写真の提出は必要ないが、検定当日までに写真1葉(ヨコ2.5cm×タテ3cm)を用意しておく。検定当日、会場で受験票を提示する際に、写真が貼付されていない場合は無効とし、試験を受けることができない。

5. 合否基準と判定方法：

上記に示した判定基準に基づくが、下位級よりも手型、手法、身法、腿法、歩型、歩法などの規格も高い水準を要求する。判定は各項目、合否で判断する。

6. 試験実施：

- ・試験に先立ち、技能検定審査員（以下、審査員という）が抱拳礼、諸注意、出場順発表を行う。
- ・基本功試験は2～5名を1グループとし、グループごとに演技を行う。基本功試験の全グループ終了後、套路試験は1名ずつ演技を行う。但し、参加人数と会場の状況により変更する場合がある。
- ・套路試験は、受験者が忘却や失敗した場合、その場で2回までやり直しを認める。
- ・試験終了後閉講式を行い、講評（審査員の代表1名）、合格者の登録料納付についての連絡をし、抱拳礼をもって終了する。

7. 検定委員：日本連盟専門委員会のジュニア普及委員会がB級指導員3名を検定審査員として委嘱する。

8. 共通タイムスケジュール（会場によって変更することもあります）

1 日目（事前講習会・技術講習会）		2 日目（検定試験）	
		09：00	2 級・受付開始
		09：30	2 級開会式 諸注意
12:30	受付開始	09：40	2 級試験手順・詳細の説明
13:00	開講式	10：10	2 級基本功試験
13:05	長拳技術講習（午後の部）	10：55	2 級套路試験
16:00	休憩	12：30	終了後事後の説明 2 級解散
17:00	長拳技術講習（夜の部）	13：00	1 級・受付開始
18:30	閉講式 解散	13：30	1 級開会式 諸注意
		13：40	1 級試験手順・詳細の説明
		14：10	1 級基本功試験
		14：50	1 級套路試験
		16：00	終了後事後の説明 1 級解散
		16：00	清掃

9. 合否結果の通知：

東京、大阪、盛岡、名古屋会場の合否結果は2月上旬に、福岡会場の合否結果は3月下旬に、それぞれ各都道府県連盟宛に通知する。

10. 登録手続き：

合格者は、都道府県連盟を通じて合格級の登録手続きを行う。

都道府県連盟は、登録者を確認し日本連盟に通知するとともに、登録料（1 級、2 級とも 3, 0 0 0 円）の配分比率（日本連盟 6：都道府県連盟 4）に基づいた金額を日本連盟に納付する。

11. 認定証書等の送付：

1・2 級の登録手続きをした者には「認定証書」と、象徴物として「バッジ」が付与される。

認定された級位は、今後昇級・昇段しない限り終身称号とし、更新手続きは必要としない。

12. その他

東京会場（東京・日本連盟本部研修センター）に参加する人で、希望者は下記ホテルに直接宿泊申込みをすることができる。

「新小岩パークホテル」（JR 総武線「新小岩」駅北口より徒歩 2 分）

〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩 1-1-3 Tel 03-3691-0555

シングルルーム 1 泊 6,300 円（通常 1 泊 6,800 円のところ、日本連盟関係者は 500 円割引となる。

電話申込みの時、「日本武術太極拳連盟 会員」であることを伝えて申込むこと。朝食は別途 840 円。）

以上



公益社団法人 日本武術太極拳連盟

JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION

〒102-0085 東京都千代田区六番町 9 九番館ビル 2 階
TEL 03-3265-9494 FAX 03-3265-9550
Kyubankan Bldg. 2nd Floor, No. 9 Rokubancho, Chiyoda-ku Tokyo JAPAN
http://www.jwtf.or.jp/ E-mail: jwtf@jwtf.or.jp

文発第 3523 号
2015 年 10 月 2 日

都道府県連盟代表 各位

公益社団法人日本武術太極拳連盟
専務理事 岡崎 温



長拳 1・2 級検定実施要綱送付の件

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

標記に関し下記の書類を同封してご案内申し上げます。

都道府県連盟各位におかれましては、下記の④を除くすべての書類と本状を必要部数複写して、できる限り速やかに所属加盟団体に送付下さるようお願い申し上げます。

加盟団体各位におかれましては、同封の各書類を熟読していただき、下記に記載の事項をご参照のうえ、申請者が各手続きを期限内に行うことができるようご伝達、ご指導下さるようお願い申し上げます。

諸事ご多忙の折、恐れ入りますが長拳の普及・振興を通じてわが国の武術太極拳愛好者人口の充実と人材の育成にご尽力賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

《送付書類》

- ① 長拳 1・2 級技能検定実施要綱 (2 部)
- ② 2 級検定申請・登録報告用紙《長検 書式 8》 (2 部)
- ③ 1 級検定申請・登録報告用紙《長検 書式 9》 (2 部)
- ④ 「長拳 1・2 級技能検定」「長拳技術講習会」申請一括送付状《長検 書式 10》 (1 部)
- ⑤ 技術講習会 参加申込書《長検 書式 11》 (2 部)

1) 長拳 1・2 級検定試験および事前講習会の件：

・検定試験実施会場・実施日：

- ① 東京会場 = 2016 年 1 月 17 日 (日) 東京都・「日本武術太極拳連盟 本部研修センター」
- ② 大阪会場 = 2016 年 1 月 17 日 (日) 大阪市・「大阪市中央体育館」
- ③ 盛岡会場 = 2016 年 1 月 31 日 (日) 盛岡市・「アイーナ岩手県民情報交流センター」
- ④ 名古屋会場 = 2016 年 1 月 31 日 (日) 名古屋市・「中村スポーツセンター」
- ⑤ 福岡会場 = 2016 年 3 月 13 日 (日) 福岡市・「アクション福岡」

・受験資格：

- 長拳学習期間 6 ヶ月以上で、2015 年 9 月末までに長拳 3 級検定を登録している人のみが、2 級を受験することができます。
- 長拳学習期間 1 年以上で、すでに長拳 2 級検定を取得している人のみが、1 級を受験することができます。

・事前講習会：

検定試験の受験者で希望する人は、検定試験の前日に実施される事前講習会に参加することができます。事前講習会では、検定内容の確認や問題点の修正などを中心に行います。

- ①東京会場＝ 2016年1月16日（土）東京都・「日本武術太極拳連盟 本部研修センター」
- ②大阪会場＝ 2016年1月16日（土）大阪市・「大阪市中央体育館」
- ③盛岡会場＝ 2016年1月30日（土）盛岡市・「盛岡病院体育館」
- ④名古屋会場＝2016年1月30日（土）名古屋市・「中村スポーツセンター」
- ⑤福岡会場＝ 2016年3月12日（土）福岡市・「アクション福岡」

都道府県連盟は、検定受験者の申請・登録報告用紙の該当欄に参加・不参加が記入されているか確認し、参加者の事前講習会受講料5,000円を受験料とともに、申請期限までに納付して下さい。

- ・申請締切り：都道府県連盟は、各級の申請書②、③に、一括送付状④を添えて12月1日（火）までに日本連盟に必着するよう送付、併せて受講・受験料合計金額を指定口座に納付して下さい。

なお、2004年度より、受験料が下記の通り変更となっていますのでご注意ください。

（年齢の基準は、10月1日現在とします。）

検定受験料；2級＝24歳以下 2,500円、25歳以上 5,000円

1級＝24歳以下 3,000円、25歳以上 6,000円

- ・受講・受験票と写真添付：

期限内に受理された受験申請者・講習会参加申込者の受講・受験票は12月中旬頃に都道府県連盟宛に送付します。受験申請者・講習会参加申込者は受講・受験票を入手後、自分で講習会または検定当日までに受講・受験票の指定箇所に「写真」を添付して、持参して下さい。

写真添付が無い受講・受験票は無効とし、受講・受験することができません。

2) 長拳技術講習会に関する件：

すでに1・2級を取得しており、翌日の検定を受験しない人を対象に、技術の確認やレベルアップのための「長拳技術講習会」を実施します。

また、現在3級を取得していて、将来の2級受験を目指す人も受講することができます。

講習会では、1・2級レベルまでの長拳の基礎練習、基本功、組合せ練習、套路練習などを指導します。また検定試験の項目にない基本功や上達方法などについての指導も行います。将来、上位級受験や指導員試験受験を希望する人の、積極的な参加を期待します。

参加希望者は、「技術講習会 参加申込書」に該当事項を記入し、受講料5,000円（1～3級取得者共通）とともに都道府県連盟に申し込み、都道府県連盟は上記検定試験申請締切期限までに日本連盟宛に、⑤「技術講習会 参加申込書」に一括送付状④（長拳1・2級技能検定と共通）を添えて送付して下さい。

なお、東京会場に参加する人で、希望者は最寄の「新小岩パークホテル」に直接宿泊申込みをすることができます。（詳細は実施要綱参照）